

第2回庄内町立図書館協議会 会議録

- 1 開催日時：平成29年8月22日（火）19時00分～20時30分
- 2 開催場所：庄内町立図書館 二階自習室
- 3 出席委員：小野寺姫、小野寺博、松田透、舘林由美子、仲條一志
- 4 欠席委員：高梨道明、信夫幸
- 5 事務局：社会教育課長、図書館長、係長、主任

1 開 会

○図書館長

今年は図書館建設に関わる新たな会議を設けるということで本日の開催になる。建設の話が段々進んで来る中で、去年から提示している図書館基本構想が図書館協議会で正式に承認をいただけていないので、本日はそのことを先ず第一優先的に協議をいただきたいと思っている。

本日の図書館協議会を踏まえて、町の教育委員会でもこの基本構想について審議をして承認をするという段取りの前段階ということで、本日の協議会が位置づけられており、県内の図書館の視察も踏まえて、なお修正点などありましたらご指摘をいただき、よりよいものにしていきたい。どうぞよろしくお願いたします。

2 あいさつ

○図書館協議会委員長

夏休みといえば子ども達が図書館に来るのかなというイメージがあるが、私達はつちだよしはさんの読み聞かせの関係でお邪魔させていただいた時、子ども達が1階のホールのところの溢れんばかりにたくさんいる光景を見て、「いつもこうだったらいいな」と思った。「何かがあればこれだけの人が来るんだ。庄内町の中から子ども達がいなくなった訳ではないんだ。やれば来るんだな」ということを改めて感じた。つちださんの企画が成功したということもあってのことだとは思いますが。

本日は、実際に図面が出され、「いよいよかな」というような気がして来たが、基本構想の審議ということなので、皆さんのご意見をお願いします。

○社会教育課長

6月に行われました米沢と東根の視察研修については、規模はあちらの方はかなり大きい訳だが、とても参考になった。

本町においては、今後、図書館整備も含めた形で大規模事業の調整を町長等と行っていくというような段取りになっている。その前に、先ほど館長からもあったが、本協議会において、図書館整備構想から案を取っていただければと考えている。来週、教育委員会の定例会が開催されるので、そこでこの基本構想も協議をいただいて、正式に決定をいただければというふうに予定している。本年度中には整備の方向性を定めなければならない訳なので、何とか改築の方向性で持って行けるように我々努めて参りたいというふうに考えているので、どうぞよろしくお願いたします。

3 報告事項

- ・庄内町図書館協議会視察研修（市立米沢図書館・東根市図書館）について

《事務局説明》

- ・配布資料確認

視察研修資料の他に、「新潟県聖籠町立図書館」、「新高島町立図書館建設事業基本計画概要版最新情報」、「県内他市町村における新館建設の動向について」添付。

※視察研修ご感想

(委員) 行ったところは財政規模や人口基盤が違うので、単純に比較はできないが、28億から30億近い金をかければそれぐらいはできるだろう。一方、節約できるのは何かかなと思うと、職員を節約しているようだが、サービス面の不足分をどうカバーできるのか。ちょっと問題に思えた。市民からクレームなどがあるのかないのか、その辺も聞きたかった。

(委員) 米沢にしても東根にしても、ちょっと規模が大き過ぎる。特に米沢の室内は広く、両サイド、両方向、書棚があって4階くらいあり、規模が大きくて、あれはちょっと圧迫感を感じた。米沢の場合は特に古文書の方に相当気を使っていて、保管室はだいぶ考慮してある。細かいことを言うと、書架が4度傾いて、そういうところまで気を配っている。中には、職員のための更衣室だとか事務室というのも整備されている。東根は、学校が隣にあるということもあり、学校との行き来ができるような配慮がされている。参考にするにはちょっと規模が大き過ぎる。ただ、両方に言えるのは、館内に余裕がある。庄内町の書棚の間隔というのは、狭くて、2人並んで選本ができないが、その辺は広く取ってあるので、なるべく参考にしてほしい。書架が低いとどこまでも見通せる。元々広いのがもっと広く見える。その辺が素晴らしかった。椅子も米沢は天童木工のものや、キッズ用の椅子もあり、その辺も少し参考にしてほしい。

(委員) 米沢の方から言うと、あまりに建物や設備が素晴らし過ぎて、お金をかけ、業者に頼み、色々な所からアイデアをいただければ、こんなに素晴らしい図書館ができる。「じゃあ、私達はここから何を学べばいいの」というのが実感である。細かい所、書架の在り方や照明について、何処か学べる所がないか、庄内町でも取り入れられる所がないか探したつもりだが、どれもお金がかかっている訳で、私としては、「素晴らしいなあ」と、「これは町の図書館っていうより、やっぱり大きな町で人口もたくさんいる、そういう所の図書館だなあ」という感じを受けた。

ただ、ひとつとても心に残っているのが、上杉郷土史資料室の充実であった。本当にそれを分かっている専門員の方の説明もあり、どれも超一流の保管の仕方であり、説明の仕方であり、場所であり、本当に素晴らしかった。それは米沢の特徴を見事に他の人にアピールすることになっている。庄内町にも何かそういうものがあるか。別に郷土史とは言わないが、庄内町の図書館だから、「あれは凄い」というものがあれば、同じ様な感想を持って貰えるんじゃないか。それが何だというのは、私にはちょっと分からないが、それをひとつ思った。

東根のまなびあテラスは、私は「楽しさが溢れている図書館だな」と思った。自分の夢だが、「図書館で待ち合わせしようね」とか、ロビーや施設内の「イタリアンレストランで待ってるからね」と、何かそういう楽しく知り合いと待ち合わせできるような場になっていたというのがひとつ、図書館に入ると、老夫婦が並んで本を読んでいる訳ではないが、お爺さんが本を読んでいると、お婆さんが違う方向を向いてゆったりと新聞や雑誌などを見ているという光景が凄くいい感じだった。このように図書館を使って貰っているのが印象的だった。あのような雰囲気が理想かなと思う。広さ的にいえば米沢よりも狭いかもかもしれないが、何か図書館の中が分かりやすい。書架が低かったということもあるし、安定感がある。ワンフロアの売り場では買い物しやすいように、ワンフロアだと歩きやすいし、見渡しやすく、動きやすく、ゆっくりできる図書館だなと感じた。愛知県の業者の方が、委託され館長となっていた。違和感があるという人もいるが、私はあまりそういう違和感はなかった。考え方が凄く新鮮で、地元に基づいて、同じ図書館ばかり見ている人には分からなかった、何かそういう発想を与えて貰っているのではないかなと思う。

(1) 庄内町立図書館整備基本構想(案)について

《事務局説明》

→別紙「庄内町立図書館整備基本構想(案)」について、委員等による推敲。

(委員長) 職員体制については必要とされる職員の十分な確保を図りたいということ、また、施設の部分ではできる限り構想に基づいて整備する。これまでは「案」が付いていましたが、協議会としては承認ということで宜しいでしょうか。

(委員) ※異議なし

(2) 庄内町立図書館整備について

《事務局説明》

→別紙「「渡り廊下式」拡張案(建設費4億円規模)の課題」及び「改築案、配置図」等について

※会議後、回収

(館長) 補足ですが、改築案と一部構造体を残しながら、向うに広く作る、増築する案がある。「耐震強度はある」と言われたこの構造体を使った場合、どのくらい持つのかということだが、何も手を付けなければほぼ10年程で限界が来ると考える。手を加えて今現在の躯体に、増築部分を繋いで大きくして行っても、寿命が伸びる訳ではないので、多少延びて15年程だろうか。今新しく建物を造ると今の技術だと50年は持つだろうと言われている。長期的なスパンで考えると、改築案は妥当かと思う。

(事務局) 色んな部屋の機能を入れた場合、幾らくらいかかるのか見積もりを出して貰っている。

(課長) 今、改築案をご覧いただいていると思うが、南側に駐車場を設ける案だが、こちらは厳しくなる可能性があり、駐車場については本庁舎と共用になる可能性がある。この案だと、南側に正面玄関がある訳だが、北側ないし西側に設ける方がベストとなると、仮設計(案)もやり直しになる。本庁舎整備との絡みがあるので、図書館整備にも影響は出てくる。

(委員) いずれにしても細い道路(※現在の図書館裏側)は手を付けなくて、左の外の方(※現在の駐車場の町道側)から入るのか。

(課長) こどもどうなるか分からない。今の西庁舎の駐車場と図書館との間に細い道路がある訳だが、ここが変わる可能性がある。見定めたうえで基盤整備を考えている。

(委員) 北に玄関が来る可能性もあるのか。

(課長) 可能性もある。

(委員) 繋ぐにしても拡張にしても、10年15年後には同じ二重投資することになるので、それを教育委員や関係者、それから財政当局に強く伝えて貰いたい。

(課長) そこがポイントだと理解を持っている。

(委員) 今一時良くても、10年15年後にはまた壊して、再投資するのはどうかなと思う。

(課長) 図書館整備の最近の状況は、8月に入り、情報発信課から各課に対して、町長のマニフェスト事業と、これからの大規模事業について報告依頼があり、各課の方から色々な事業が上がり、今後それをまとめた資料について町長と情報発信課、総務課、それから各担当課との間で調整会議が開かれるだろうと思ってる。昨年度はなかなか教育委員会として意見がまとまらなかったところのがネックだったが、そこが改善され、今後は大きく動きが変わるということは考えられる。そのことを根拠にして、町長に対してはこれまでより強くアピールできるのかなと事務局としては考えている。さっき係長の方から8月2日の教育委員会訪問のことが報告あったが、現地を見ていただいて上で、会議を西庁舎で行った。その時には、1名欠席で、4人の委員で図書館整備をメインテーマに意見交換したが、改築の必要性ということで意見はまとまった(内1名は新任委員)。また、8月16日で任

期満了を迎えた委員がおり、8月17日から、また新たな委員が加わった。その方委員にも明日図書館を見ていただいて、来週月曜日の教育委員会定例会でご意見をいただくことになった。まずは教育委員会で意見が一致することを期待している。

(委員) 改築の方が比重があるのか。

(課長) 町長も関心があるからこそ、大江町に出向いて見て来ている。各課から色々な事業が出ている訳だが、図書館は優先順位が高いと町長が思ってマニフェストに出したはずである。もう10年後には二重投資にならないようにアピールしていきたい。各部屋の設置については精査して、できるだけ事業費を抑えて行く必要がある。

(委員長) 明るい見通しが聞けてよかった。

(委員) 目標としては何年度からの事業となるのか。

(課長) 今のところは、来年度基本計画、その後実施設計、改築工事という計画でいるが、今年度、具体的な方向性を考えて行かないといけない。本庁舎整備のスケジュールや財源のことも考慮し、進めていきたい。

(委員長) 今の案について、このような形で進んで宜しいでしょうか。

(委員) ※異議なし

(委員長) では、3番その他ということで皆さんから何かございますでしょうか。事務局からは。

(事務局) 今日は特に準備はしておりません。

5 その他

(事務局) 10月には県の図書館研究大会を予定。それまでには図書館協議会の開催予定なし。10月近くなったらご案内申し上げますので、ご参加の方、よろしくをお願いします。

6 閉会